



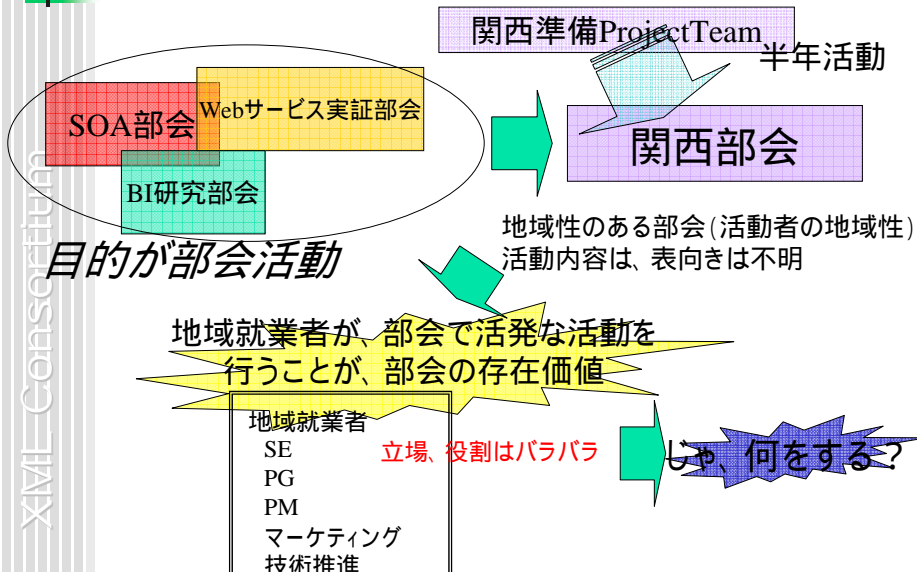
# 関西部会活動状況報告

XMLコンソーシアムWeek

関西部会

株式会社ブレインワークス 芦田 尚人

## 関西部会とは？



## 関西部会モットー！



- 明るく、楽しく貪欲に。  
更にお金儲けの元になったら  
ええなあ。

関西準備Projectから一環した見解

## 何がしたいのか？



- 【みんながやりたいこと】
- セキュリティー
- SOAから実装に落とす方法  
レガシーシステムが残っている中でいかに部品化するのか？
- WS-\*\*\* が本当に使えるのか？
- ESB の製品・OpenSource の情報を調べてみたい。
- メタデータのトレンドを追いたい。
- 前回作成した実装の拡張  
いろんな人に使ってもらえるものを作ったら面白いのでは。
- Webを使用するアプリの作成をしてみたい。  
Web製品を作りたい (Webショッピング)
- BPMN
- ESB
- MDA
- UML
- メタ (セマンティックWebを追いたい)
- インフラ設計？ 何処にコスト・不可がかかるのか知りたい。
- XMLのメリット、何が出来るのか？を知りたい
- ドキュメントとしてのXMLをどれだけ情報共有出来るのか？
- Webサイトの要素技術に注目し、意見交換をする。

作りたい！

要素技術を知りたい

メリット、可能性を知りたい



# 活動内容



要素技術を知りたい

- 拠点として、継続した情報共有の場にしよう！

月次Meeting  
全員で活動  
知っていることをみんなで共有

メリット可能性を知りたい

- XMLがどう使われているか知ろう！

XML活用事例

作りたい

実際作りながら試してみよう！

XML関連 (Webサービスを含む) 実装を試す



# 参加メンバー



- 日本アイ・ピー・エム
- 日本アイ・ピー・エム
- 日本ユニシス
- 日本ユニシス
- コベルコシステム
- コベルコシステム
- コベルコシステム
- 富士ソフトABC
- サンモアテック
- サンモアテック
- プレイニーワークス
- プレイニーワークス
- プレイニーワークス
- プレイニーワークス
- プレイニーワークス
- プレイニーワークス
- コニカミルタ ビジネス テクノロジーズ
- Sky
- 日本アイ・ピー・エム
- 日本システムウェア
- 日本システムウェア
- 日本システムウェア
- 日本システムウェア
- 日立システムアンドサービス
- 太田 一郎 (サブリーダー)
- 依田 忠高
- 安井 久晴
- 松岡 慎治
- 幸田 健 (サブリーダー)
- 未澤 涼子
- 飛田 真澄
- 清水 晴夫
- 永田 明
- 山田 浩輔
- 丸山 和秀
- 徂徠 博史
- 中川 聖悠
- 伊川 和宏
- 芦田 尚人 (リーダー)
- 生田 幸子
- 正崎 敏哉
- 玉川 竜司
- 今井 秀聡
- 名津井 誠
- 松本 真由子
- 水谷 真理子
- 大野 雅之
- 三島 正勝

参加できない人は仕事で泣く泣く。  
新規メンバーも徐々に増加

# 情報共有

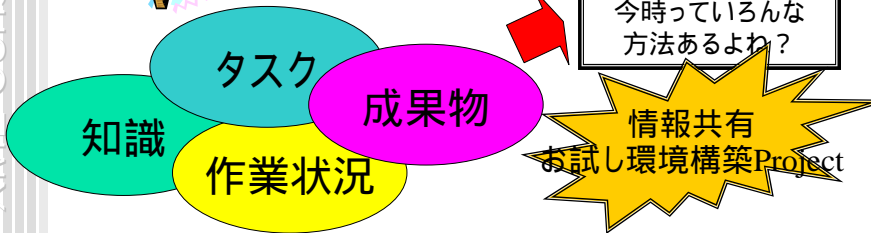


## 知識の共有

- XMLStarlet入門(玉川さん)
  - GoogleMapsを使ってみよう。(幸田さん)
- ### Web2.0の意見交換



情報共有って??

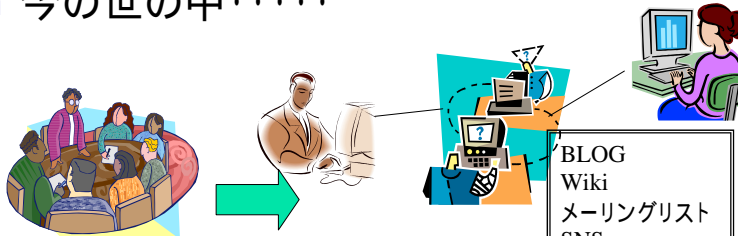


XML Consortium

# お試し環境構築Project



- 今の世の中……



顔を見ての会議は重要だけど……

時間を使って集まるまでもない。  
全員のスケジュールの調整は大変。

うまく使って  
コミュニケーションUP

試しながら確認してみよう どうやって使う?  
どう使い分ける?

XML Consortium

# 事例収集



XML Consortium

身の回りの事例を集める

- ・身近に事例があることで、普及への布石
- ・身近への発見から調査者の意識向上

現実的で公表するメリットなし。  
出せない。

システム的なものが多い

調査の限界？

結果を見る立場、調査する立場は  
どういう情報が欲しいのか？  
もう一度考えよう。

コードネーム

「どこで使ってますねん!？」

# どこで使ってますねん？！



XML Consortium

- 事例調査  
リーダー：太田さん

- 調査の方法/方向

目的：

- ・自分たちが調査したものを有効活用してもらおう。
- ・自分が調査することで使い方を理解できる。

方法：

- 1.とにかく事例を集める
- 2.集めた事例でパターンを分類化する。  
「今までの利用パターン」  
「近年(ここ2、3年)の利用パターン」

関西部会として：

- ・どういう傾向にあるのか考えてみよう。
- ・変化を具体的に感じてみよう。



# どこで使ってますねん?! 概要



XML Consortium

Webより事例を集める

・状況を確認するために、多くの事例を集める。

カテゴリ分類を行い、事例種別をまとめる。

・事例を分類、活用把握のためにカテゴリ作成し分類する。

種別、カテゴリより自由分析

業種、XML活用種別etc自由な発想で分析する。



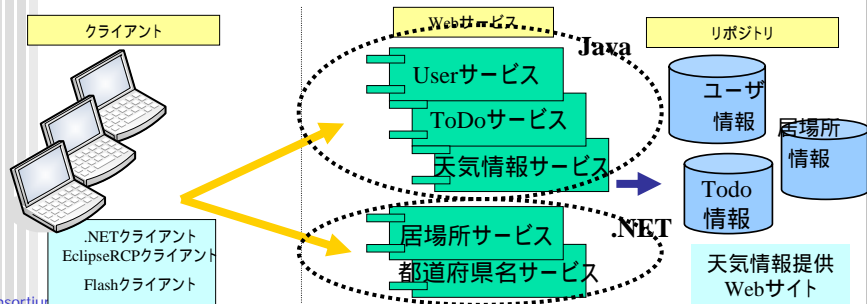
# 作ってみよう(実装)昨年度の実績



XML Consortium

- 設計するアプリケーションの仕様
  - グループのメンバー一覧を確認できる
  - メンバーのスケジュール(To do)と居場所を相互に確認できる
  - メンバーの現在の居場所の天気を確認できる

「ドネン、何してますのん?!」



## アプリケーションの要件(本年度)



### ■ 実装するアプリケーションの要件

- 自分のスケジュールが見える  
自分の仲間一覧が見える。  
仲間の公開スケジュールが見える。  
(グループ概念は持つとややこしいのでたない。)  
ToDoサービス 居場所を含むスケジュールサービス
- 居場所サービスは、登録場所の場所サービスとする。  
場所登録では、その場所名とコメントを載せれる。  
お天気は、場所から参照の場合もあり、スケジュールから場所  
そして天気の参照がされる。
- 認証機能を保有し、情報を引き継ぐ。
- 場所では、地図情報も付加する。
- Webアプリケーションもクライアントとして実装する。
- Web2.0的アプリケーション実装として挑戦する。

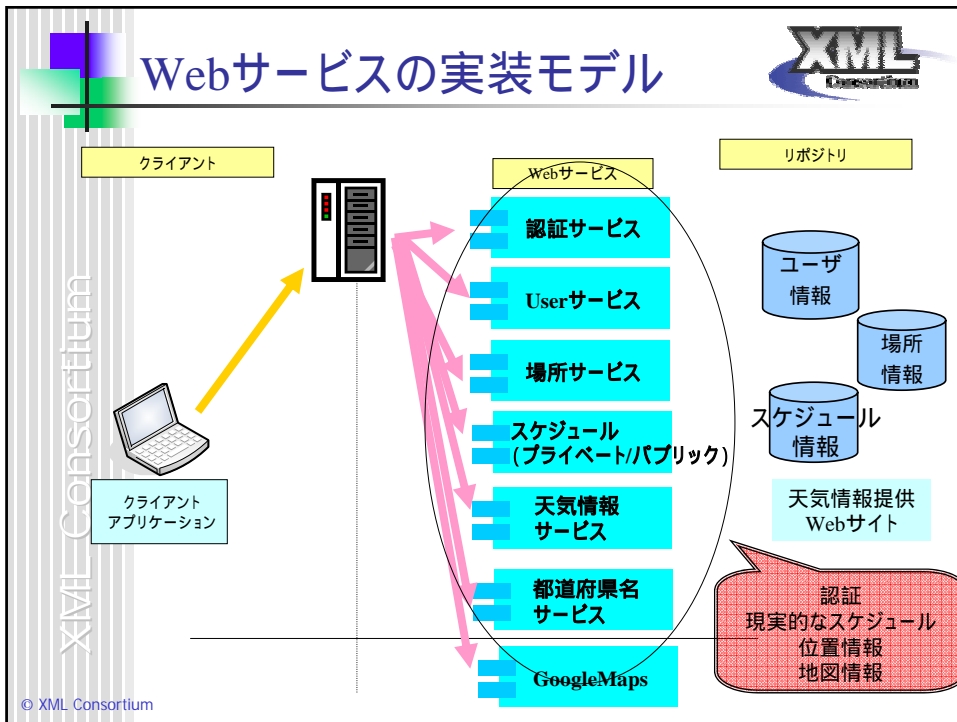
必要要件を吟味して実施

どこで何してますのん？

## どこで何してますのん？目標



- Web2.0的アプリケーションを実現する。
- 今後も活用できるシステムを目指す。  
実際に使いたくなるシステム  
& 楽しく感じるシステム  
自己満足ではないシステム  
構築サービスは、そのまま今後につなげる。  
新年度から出席者も気軽に試せる基盤
- チャレンジ精神を持ち続ける。  
今後、主役となるもしくは注目される技術の  
取り込み





# 本年度の活動まとめ



XML Consortium

メンバーの新たなスキルアップ

新規メンバーも  
一から取り組める

技術情報の共有

- 新規要素の積極導入によるモチベーションの維持。
  - GoogleMaps、認証引継ぎ他
- 楽しい要素の必須条件
  - 自由闊達な意見交換によるあらゆる視点での活動
- 部会であるから行えることの実施
  - 現在は、現場で試す機会がない機会の提供

実装

調査・分析

知識共有

環境試用

# 本年度の反省及び来年度の挑戦



XML Consortium

メンバーの新たなスキルアップ

新規メンバーも  
一から取り組める

技術情報の共有

来年度の課題

本年度の主な実績

活動メンバーの増加

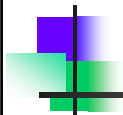
準備Projectからの初年度活動

新規メンバーの活動準備  
開発試用基盤の準備  
情報共有基盤の準備

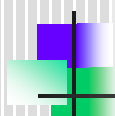
更に、検討項目  
発表会以外のセミナーの  
実施  
外部団体との活動



## 情報共有基盤・環境の構築 ～こんな風に活動してますねん！～



XMLコンソーシアムWeek  
関西部会  
株式会社ブレインワークス 芦田尚人  
日本ユニシス株式会社 松岡慎治



## アジェンダ

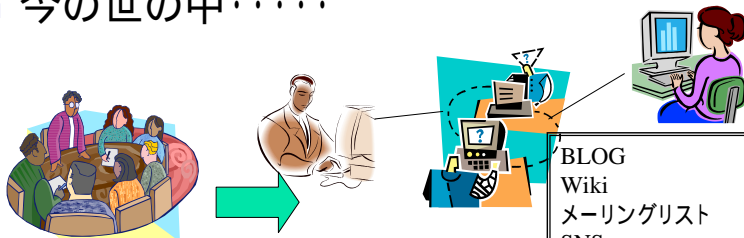


- お試し環境構築Project  
= こんな風に活動してますねん！
- 情報共有基盤・環境の構築
- 共有ツール概要
- ツール構成:概念図
- ツール構成:使用ツール一覧
- 共有フロー(メンバー共通)
- 共有フロー(開発チーム)
- 共有フロー(事例調査チーム)
- まとめ

# お試し環境構築Project = こんな風に活動してますねん！



## ■ 今の世の中……



顔を見ての会議は重要だけど……

時間を使って集まるまでもない。  
全員のスケジュールの調整は大変。

BLOG  
Wiki  
メーリングリスト  
SNS  
ファイル共有  
Etc . . .

うまく使って  
コミュニケーションUP

試しながら確認してみよう  
どうやって使う？  
どう使い分ける？

# 情報共有基盤・環境の構築



部会活動を支えるため、メンバー間の情報共有盤・  
環境を整備し活用する。

- ツールは既存のWebアプリ、メーリングリスト等、  
すぐに使えるものを組み合わせて活用。
- これらの大掛かりなカスタマイズはしない。

とりあえず試す環境を作って確認してみよう！

(1) 日々の連絡

(2) 発表用の資料など

現場でも使用できるか  
考察してみよう。

(3) 「作ってみよう」の開発プロセス、コード

(4) XML活用事例調査プロセス、調査結果

# 共有ツール概要



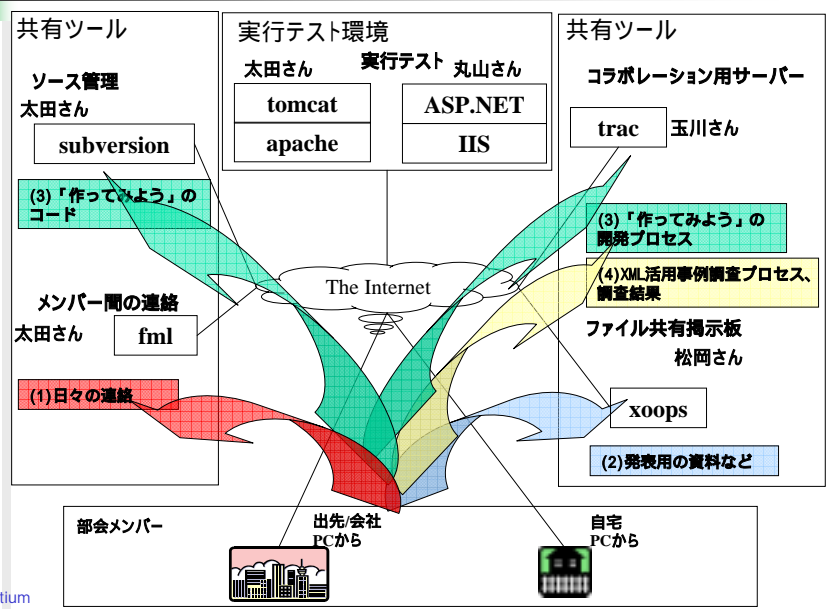
XML Consortium

- fml
  - Perlを用いたメーリングリストを立ち上げるソフト。
  - オープンソース (4系はGPL,8系はBSDライセンス準拠)
  - <http://www.fml.org/>
- xoops
  - PHPを用いたCMS(Contents Management System)。ユーザ登録型のコミュニティサイトを構築できる。また、用途にあったモジュールを選択し追加することで、様々な動的コンテンツを構築可能。(blog,スケジューラ,fileアップローダ,wiki等)
  - オープンソース (GPL)
  - <http://xoopscube.jp/>
- trac
  - Pythonで書かれた「Wiki(情報共有)」「BTS(バグ管理)」「subversion(ソースコード管理)のフロントエンド」が一体化になったコラボレーションシステム。
  - オープンソース (0.8以前はGPL,0.9以降は修正BSDライセンス)
  - <http://www.edgewall.com/trac/>
- subversion
  - CVSの置き換えを前提に開発されたバージョン管理ソフト。ソース、バイナリのデータファイル等も扱える。コミットの単位はリポジトリごと(リビジョン番号も)、UTF-8で管理されているため漢字も上手く扱える、タグをつけるのが早いなどの特徴がある。
  - オープンソース (Apache/BSDスタイル)
  - <http://subversion.tigris.org/>

# ツール構成:概念図



XML Consortium





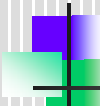
# ツール構成:使用ツール一覧



XML Consortium

用途	コラボレーション用 サーバー	ファイル共有 掲示板	メンバー間の 連絡	ソース管理	実行テスト
	ナレッジマネジメント 仕様共有 バグトラッキング 進捗管理	共有データ ストレージ			
ツール名	trac	xoops	fml	subversion	tomcat
ツールのバージョン	0.98	2.0.13a JP	4.0	1.1.4	5.5.17
使用サーバーOS	FedoraCore3	Debian GNU/Linux3.1 (sarge)	Debian GNU/Linux3.1 (sarge)	Debian GNU/Linux3.1 (sarge)	Debian GNU/Linux3.1 (sarge)
サーバー提供	玉川さん	松岡さん	太田さん	太田さん	太田さん
アカウント数	17名	17名	17名	17名	17名
共有対象データ	(3)「作ってみよう」の 開発プロセス (4)XML活用事例調査 プロセス、調査結果	(2)発表用の資料など	(1)日々の連絡	(3)「作ってみよう」 のコード	-

© XML Consortium

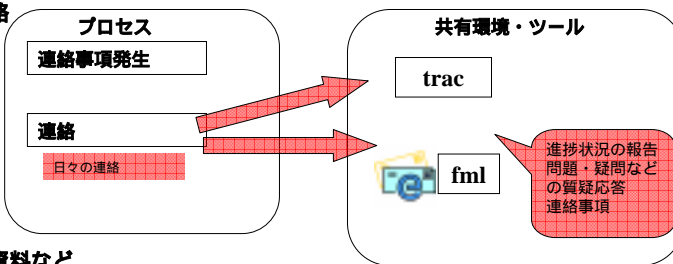


# 共有フロー(メンバー共通)

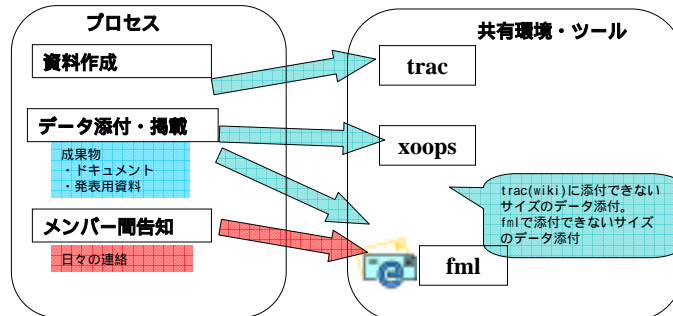


XML Consortium

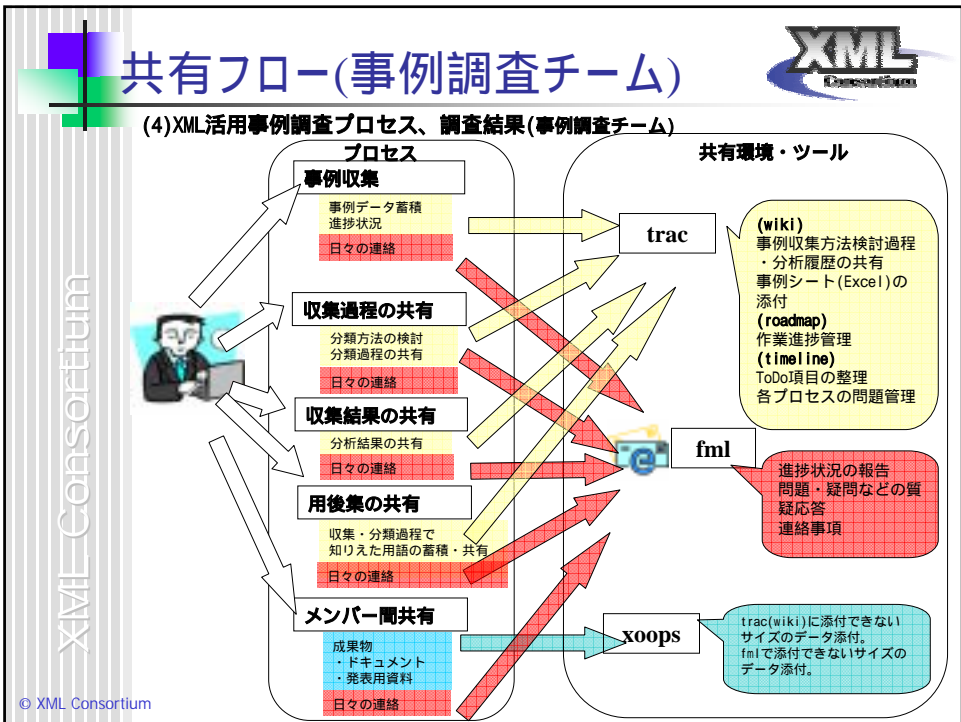
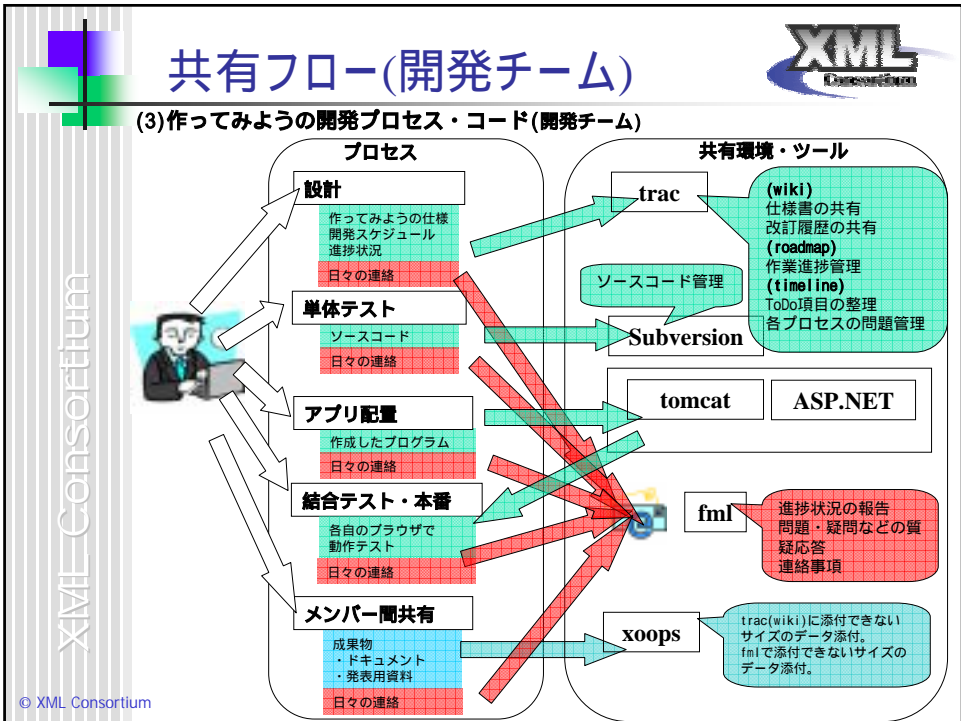
## (1)日々の連絡



## (2)発表用の資料など



© XML Consortium



## まとめ



- 共有環境を使った感想
  - ツールを実際に使うことができ、ノウハウが蓄積できた。
  - 今回の実装に於いても、コミュニケーションに役立ち、今後の活用に目処が立った。
- 共有環境の課題
  - TOOLでの重複機能があり、利便性を追及の至極まで必要がある。
  - 複合TOOL環境による連携を考える必要がある。  
SSO、Topicリンク
- 今後の開発環境って？
  - XP(Extreme Programming)の「継続的インテグレーション (Continuous Integration)」をツールを用いて円滑化

お！使えるぞ。  
お！便利だぞ。

来年度ももっと便利にするぞ！

普段の仕事でも役立つ

## XMLコンソーシアムWeek関西Day



- 日時: 6月20日 13:00 ~
- 場所: 日本ユニシス関西支社
- 内容: ゲスト講演  
関西部会活動報告拡大版  
関西部会紹介